

さらば青春 (1918)

ADDIO GIOVINEZZA
GOOD-BYE YOUTH

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&W

初公開日 1920/10

公開情報 劇場公開

【解説】

映画創成期の作品とはいうものの、なぜかタイトル通り匂うようにさわやかな青春の香気漂う、本当にまっさらな綿織物のような感触の映画。10年のデビュー以来、ヨーロッパでも最も知的かつ眉目秀麗なスターと謳われた、イタリア無声映画期の代表的“ディーヴァ”ことヤコビニの柔和でコケティッシュな美しさは、今見ても遙かな憧れをかき立てるのだ。

お調子物だがからきし女の子にはもてない親友レオーネと共にトリノの大学に入学するため田舎を後にしたマリオは、下宿先の娘ドリーナを心憎からず思う。それは彼女とて同じ。上級生のいたずらの洗礼を受けたり、にぎやかな学生生活の中、二人はお互いの気持ちを高めてゆくが、そこへ女優のエレーナが割って入り、純朴だった青年はたちまちその洗練された色香に惑わされてしまう。レオーネの必死のとりなしにもかかわらず、マリオはドリーナと気まづいままに、いよいよ卒業の日を迎えるのだが……。感動的なラストシーンはまさにクラシックの典雅を溢れさす。

【クレジット】

監督 アウグスト・ジェニーナ Augusto Genina

原作 サンドロ・カマジオ
ニナ・オクシリア

脚本 アウグスト・ジェニーナ Augusto Genina

撮影 ジョヴァンニ・トマチス

出演 マリア・ヤコビニ Maria Jakobini

リード・マネッティ

エレナ・マコウスカ

ピナ・メニケリ Pina Menichelli

フランツィスカ・ベルティーニ